〇黒土交通省令第三号

び 第 畜 八 舎 八条第二 等 \mathcal{O} 建築等 項 第二 及 号 び 0 利 規 用 定 \mathcal{O} 特 に 基 例 ゴ に き、 関する法 畜舎等 律 \mathcal{O} **令** 建築等及び 和三 年 法 利 律 第三十 用 \mathcal{O} 特 例 匹 号) に 関 す 第三条第 Ź 法 律 施 項、 行 規 則 第 匝 \mathcal{O} 条 第 部 を改 項 及 正

令和七年十月二十八日

す

る

省令を

次

 \mathcal{O}

ように

定

 \Diamond

る。

農林水産大臣 鈴木 憲和

国土交通大臣 金子 恭之

畜 舎 等 \mathcal{O} 建 築 等 及 び 利 用 \mathcal{O} 特 例 に 関 す る 法 律 施 行 規 則 \mathcal{O} 部 を 改 正 す る 省 令

畜 舎 等 \mathcal{O} 建 築 等 及 び 利 用 \mathcal{O} 特 例 に 関 す る 法 律 施 行 規 則 令 和 \equiv 年 農 林 水 産 省 玉 土 交通 省 令 第六号) \mathcal{O}

部を次のように改正する。

掲 げ 記 げ 部 る 次 る対 分 規 \mathcal{O} 12 定 表 象 に \mathcal{O} 規定とし 重 傍 ょ り、 傍 線 線 を 付 改 を て 付 L 正 移 又 前 L 動 た は 欄 規定 Ļ 破 に 掲 線 改正 げ で 以 る 开 後 規 下 λ 欄 だ 定 に掲げ 対 部 \mathcal{O} 象 傍 分 規 線 \mathcal{O} る対 定 を ょ う 付 とい 象規定で改 12 又 改 う。 は め、 破 改 線 正 は、 で 正 前 开 前 欄 改 欄 λ にこれ だ 正 及 部 U 前 分をこ 欄 改 12 正 に 対 掲 後 応す れ げ 欄 る に に Ź 対 対 対 ŧ 象 応 応 規 す 0 L を掲 定 る て 改 を 掲 げ 改 げ 正 7 後 正 る そ 欄 7 後 な 欄 \mathcal{O} に に 標 撂

Ł

 \mathcal{O}

は

れ

を加える。

	ble	
(防火地域関係)	(外壁関係) (外壁関係) (外壁関係) (外壁関係) (外壁関係) (外壁関係) (外壁関係) (外壁関係) (外壁関係)	改 正 後
第八十二条 法第八条第一項の規定により第二十六条第一項第三号(建第八十二条 法第八条第一項の規定に保る部分に限る。)の規定に係る法第七条第一項の規定の適用を受に保る部分に限る。)の規定に係る法第七条第一項の規定の適用を受いない認定畜舎等については、次の各号に掲げる認定畜舎等の区分に応じ、当該各号に定める要件に該当する増築又は改築に係る部分とする。 「次号に掲げる認定畜舎等以外の認定畜舎等に係る部分に限る。)からでする。 「次号に掲げる認定畜舎等以外の認定畜舎等に係る部分に限る。)が、地域関係)		改正前

6 5 $4\|$ 3 2 第八十六条 する。 は、 壁以外の部分に係る全ての当該行為とする。 る部分に限る。 八条各号に掲げる行為については、当該木造の認定畜舎等における外 についての法第八条第二項第二号の主務省令で定める範囲は、第七十 規定に係る法第七条第一項の規定の適用を受けない木造の認定畜舎等 る部分に限る。 号の主務省令で定める範囲は、第七十八条各号に掲げる行為について 項の規定の適用を受けない認定畜舎等についての法第八条第二項第二 為とする。 いては、当該認定畜舎等における屋根以外の部分に係る全ての当該行 第二号の主務省令で定める範囲は、第七十八条各号に掲げる行為につ (建築基準法第六十二条に係る部分に限る。) の規定に係る法第七条 (大規模の修繕又は大規模の模様替) 法第八条第一項の規定により第二十三条(軒裏 法第八条第一項の規定により第二十一条の規定に係る法第七条第一 法第八条第一項の規定により第二十三条(外壁 法第八条第一項の規定により第二十条又は第二十六条第一項第三号 一項の規定の適用を受けない認定畜舎等についての法第八条第二項 当該認定畜舎等における外壁以外の部分に係る全ての当該行為と (4)(1) (4)(1) (4)(1) (5)(略 の十第一号ロ4に規定する二十分間防火設備をいう。 る部分に、二十分間防火設備 十六条第九項において同じ。 増築又は改築に係る部分の外壁の開口部で延焼のおそれの 略 (略))に係る部分に限る。) 以下この項において同じ。)に係る部分に限る。)の 十分間防火設備をいう。(5及び第一分間防火設備をいう。(5及び第一分間の)別に対している。(2000年)の)のでは、100年)のでは、100年)のでは、100年)のでは、100年)のでは、100年)の)を設けること。 の規定に係る法第七条第一項 (延焼のおそれのあ (延焼のおそれのあ 2 第八十六条 (新設) (新設) (新設) (新設) (大規模の修繕又は大規模の模様替) (略) (4)(1) (4)(1) (3) (5)(略) る部分に、二十分間防火設備 の十第一号ロ41に規定する二十分間防火設備をいう。 十六条第四項において同じ。)を設けること。 増築又は改築に係る部分の外壁の開口部で延焼のおそれの (略) (略)

				()			別表第	8 〜 る 11 屋	七舎		る	いて	第二	の 規
畜舎等(発酵槽でででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででで						(١٧)		(略) お分に係る	八条各号に掲げる気についての法第八名	係多			号の主務省令で定め	の規定の適用を受けない木造の認定畜舎等に
			平面図	(略)	図書の種類	(3)	(水)	金全ての当該行為	11為については、以宋第二項第二号の2	条第一項の規定の対象 ので	正こより第二十三な。	⊬畜舎等におけるI		い木造の認定畜舎
号こ掲げる <u>「</u> 為をしよう増築、改築又は第二条各	二以上の避難口の位置	床面積間取り、各室の用途及び	縮尺及び方位		明示すべき事項			とする。	旦の認定畜舎等におPで定める範囲は、	い木造の認定	条(量根こ系る部分こ限る。	屋根及び外壁以外の部分に	十八条各号に掲げる行為に	等についての法第八条第二項
					ı		, ———— 別	3	け 第	田		係	つ	項
				()			表第一	∫" 6∥			新 没)			
, ,-		ا آ ا	いて司じ。) 下この表にお	音名等(発酵槽		(١٧)	(第六十四条関係	(略)						
(略)			平面図	(略)	図書の種類	(3)	(学)							
	二以上の避難口の位置	床面積間取り、各室の用途及び	縮尺及び方位		明示すべき事項									
	がる丁舎をしよう ・ 改築又は第二条各 	(略)	一	(お) 平面図 縮尺及び方位 ドこの表にお 平面図 縮尺及び方位 ドこの表にお 平面図 縮尺及び方位 ドこの表にお 平面図 縮尺及び 「下この表にお 平面図 縮尺及び 「下この表にお 平面図 縮尺及び 「下この表にお 平面図 に	(略)	審舎等(発酵槽 (略) (略) (の表にお 平面図	(い) (い) (5) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8	(N) (第六十四条関係) (S) (S) (R) (R) (R) (R) (R) (R) (R) (R) (R) (R	(略)	(略)	(N)	3全年の当該行為とする。 (新設) 3全年の当該行為とする。 (新設) 3全年の当該行為とする。 (新設) 3年の開係) (い) (い) (い) (い) (お) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	(略)	(い)

		別								
		表第一	(_)							
	(1)	別表第二(第六十四条関係)	略)	_						
図書の種類	(3)	條)		(略)				二面以上の立	(略)	
明示すべき事項					増築、改築又は第二条各 号に掲げる行為をしよう とする場合にあっては、 とする場合にあっては、 条各号に掲げる行為をしよう	分の高さ申請に係る畜舎等の各部	地盤面	縮尺		条各号に掲げる行為に係
		」 別['-					! !_	
		表第二					(<u></u>)			
	(1)	別表第二(第六十四条関係)					(略)			
図書の種類	(3)	関係)						(略)		
明示すべき事項									分の高さ	申請こ系る畜舎等の各部地盤面

													()
											[i]	下この表にお	等を余く。以一番舎等(発酵槽
<u> </u>	二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	(略)										平面図	(略)
開口部の位置	縮尺		る部分	条各号に掲げる行為に係	当該増築、改築又は第二とする場合にあっては、	号こ掲げる庁為をしよう増築、改築又は第二条各	二以上の避難口の位置	の外壁の位置及び構造延焼のおそれのある部分	開口部の位置	種類	床面積間取り、各室の用途及び	縮尺及び方位	
				ν1.									l i
		'-											(-)
											<u>.</u> [i	下この表にお	
					図ニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニー	(略)						・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	審舎等(

			略)	(_)
		(略)	_	
	増築、改築又は第二条名 号に掲げる行為をしよう とする場合にあっては、 とする場合にあっては、 る部分			
	審舎等の各部分の高さ 「新及び屋根(天井がある 「大人」の出並びに 「大人」の高さ、 「大力」の高さ、 「大力」の高さ、 「大力」の高さ、 「大力」の高さ、 「大力」の高さ、 「大力」の高さ、 「大力」の高さ、 「大力」の高さ、 「大力」の高さ、 「大力」の高さ、 「大力」の高さ、 「大力」の高さ、 「大力」の一面で、 「一面で 「一面で			
	地盤面	図		
	縮尺	二面以上の断面		
(二) (略)	条各号に掲げる行為に係			
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	元 (A) 1(A)			
	増築、改築又は第二条各の外壁及び軒裏の構造			

| 床及び屋根(天井がある| | 床及び屋根(天井)の高さ、

別												_
】 別 表 第 九			(_) • (-)	(<u>=</u>)								
7 (第七十二条関係)	(٧٧)		(略)	見官が適用され、八十七条までの第八十条から第	お認定畜舎等							第 八 十
一 馀	(3)	図書の種類		既存不適格調書	平面図				二面以上の立面	図又は断面図		
		明示すべき事項		その状況に関する事項既存建築物の基準時及	条各号こ掲げる庁為を増築、改築又は第七十	ようとする場合にあって	は、当該増築、改築又	行為に係る部分	増築、改築又は第七十八	ようとする場合にあって条各号に掲げる行為をし	第七十八条各号に掲げるは、当該増築、改築又は	行為に係る部分
		項	 	項 及 び	を八	いって	改築又は		十八	って	けるは	<
別表質		項	(_) • (-)		を十八	いって 	。 文 は 		十八	っを てし 	け 又 る は 	
別表第九(第一	(\(\psi\))	項 	i 1 1	(三)	し 八 		デスは 		一	っを てし 	け ス 	
(第七十二	(v)	項		び	し		, は 		十八		ける 	第八十
	(い)	項 図書の種類	i 1 1	び 三 第八十条 八十七条 ま り	し	て 第八十 第八十条第一号	。 は 条の規	用されはロ又は第三号	畜舎等		ける 平面図	第

認さがの条第定れ適規に十	舎認さがの第条第 定れ適規二十	舎認さがの第条第等定れ適規一の十	畜 る 用 定 舎 認 れ 適
第八十条の三の 規定に適合する ことの確認に必	部八十条の二第 二項の規定に適 配に必要な図書	部に必要な図書 合することの確 との確 書	第二号イ若しくはロ又は第三号でることの確認
会することを確認するた 合することを確認するた 第八十条の三の規定に適	するために必要な事項 定に適合することを確認 第八十条の二第二項の規	するために必要な事項 定に適合することを確認 第八十条の二第一項の規	る構造方法に関する事項ロ又は第三号イに規定す

要な事項 ことを確認する 条の四の規定に 	にす四の「i	定れ適規の
増築又は改築に係る部分	平面図	第八十
めに必要な事項 合することを確認するた 第八十条の三の規定に適	認に必要な図書の三の規定に適	舎認さがの第年定る 開定 音
増築又は改築に係る部分	平面図	八(
するために必要な事項定に適合することを確認第八十条の二第二項の規	をの他第八十条 定に適合するこ に適合するこ	舎 認 さ が の 第 条 定 れ 適 規 二 页 音 る 用 定 項 二
増築又は改築に係る部分	平面図	八(
するために必要な事項定に適合することを確認第八十条の二第一項の規	その他第八十条との確認に必要な図書	舎認さがの第一 の 第一 音 る 用 定 項

定二一第一条八の条の十	等 定 れ 適 規 一 第 音 る 用 定 条 八 舎 認 さ が の 十	舎認さがの条第 定れ適規の上	舎認さがの条第 舎等定れ適規の八 寄 る 用 定 四 十
必要な図書 ることの確認に ることの確認に	第八十一条の規 定に適合するこ との確認に必要	第八十条の五の 規定に適合する ことの確認に必	要な図書でいる。
ために必要な事項 適合することを確認する 第八十一条の二の規定に	に必要な事項 に必要な事項	合することを確認するために必要な事項	おに必要な事項第八十条の四の規定に適

定三のの規の	第八十	畜る用定二- 舎認が適規の 等定れ適規の	第八十	等 定 れ 適 規 - 音 る 用 定 第 舎 認 さ が <i>0</i>	~ 八	舎認さがの第年記れ適規の	第八十	舎等
条の三の規定に	平面図	書 確認に必要な図 確認に必要な図	平面図	その他第八十一 その他第八十一	平面図	認に必要な図書 の五の規定に適 の五の規定に適	平面図	
適合することを確認する第八十一条の三の規定に	増築又は改築に係る部分	ために必要な事項 適合することを確認する 第八十一条の二の規定に	増築又は改築に係る部分	に必要な事項に必要な事項の規定に適合	増築又は改築に係る部分	めに必要な事項 合することを確認するた 第八十条の五の規定に適	増築又は改築に係る部分	

等定れ道等をおる用金部で	題規三第二第一次の十二年の	等 定 れ 道 畜 る 月 舎 認 る	題規二第二条の十	畜 用 定 三 一 第 舎 認 さ が 規 の 等 定 れ 適 規 の	畜舎等に
に必要な図書 することの確認 をの規定に適合	造詳細図	その他第八十二 その他第八十二	造詳細図	第八十一条の ることの確認に 必要な図書	
に必要な事項に必要な事項	材料の種別及び寸法の外壁及び軒裏の構造、増築又は改築に係る部分	に必要な事項 に必要な事項 第八十二条の規定に適合	材料の種別及び寸法の外壁及び軒裏の構造、増築又は改築に係る部分	適合することを確認する 適合することを確認する	

定二三がの規の	第八十	等点	ご	月定条八	等 5 音 音	ご る 記 言 記 言 記 言 記 言 記 言 記 言 記 言 記 言 記 言 記	題規定が二条の十	畜舎等
条の二の規定にその他第八十三	平面図	に必要な図書 なの規定に適合 をの他第八十三	平面図	造詳細図	に必要な図書 することの確認 その他第八十二	平面図	造詳細図	書 確認に必要な図
適合することを確認する 第八十三条の二の規定に	増築又は改築に係る部分	に必要な事項 することを確認するため 第八十三条の規定に適合	増築又は改築に係る部分	材料の種別及び寸法の外壁及び軒裏の構造、増築又は改築に係る部分	に必要な事項 することを確認するため 第八十二条の規定に適合	増築又は改築に係る部分	材料の種別及び寸法の外壁及び軒裏の構造、増築又は改築に係る部分	ために必要な事項

	等 定 れ 適 規 畜 る 用 気 舎 認 さ だ	見四第三半の十	畜 名 用 気 舎 認 た に れ 通	宮三三第 ドの条八 歯規の十	畜 用 定 二 三 第 舎 認 れ 適 規 の 十
図二面以上の断面		平面図	書 確認に必要な図 確認に必要な図	造詳細図	第八十三条の現定に適合すめ、現定に適合することの確認に
分名線が添加されている部	規定する措置十七条の四の二第三号には外の部分について行う以外の部分について行うがない。	分れている部ではいる部	ために必要な事項 のことを確認する のに必要な事項	材料の種別及び寸法の外壁及び軒裏の構造、増築又は改築に係る部分	第八十三条の二の規定に第八十三条の二の規定に

	等 定 才 畜 名 舎 記	5 用定象	€八	全意	る 用 気 だ 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	ビ三三第 ドの条八 カ規の十	畜舎 舎認定 れ
図 二面以上の断面			平面図	書 確認に必要な図 をの三の規定に をの三の規定に	平面図	造詳細図	書 確認に必要な図
建築基準法施行令第百三以外の部分について行う増築又は改築に係る部分	規定する措置 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	分紹が添加されている部	増築又は改築に係る部分	ために必要な事項 適合することを確認する 第八十三条の三の規定に	増築又は改築に係る部分	材料の種別及び寸法の外壁及び軒裏の構造、増築又は改築に係る部分	ために必要な事項

る認定 定が適 二の規 定畜舎 規定が 二項の 六条第 れる認 規定が 五条の 四条の 第八十 れる認 適用さ 第八十 定畜舎 適用さ 畜舎等 第八十六条第二 敷地 に必要な図書 することの確認 項の規定に適合 建築面積求積図 第八十四条の二 必要な図書 ることの確認に 規定に適合す 面 積求積図 第地の各部分の寸法及び に適合することを確認す 第八十六条第二項の規定 適合することを確認する るために必要な事項 建築面積の求積に必要な ために必要な事項 第八十四条の二の規定に び算式

る舎等の各部分の寸法及 十七条の四の二第三号に 建築基準法施行令第百三 以 増築又は改築に係る部分 定する措置 外の部分について行う

れ 適 規 三 六 る 用 定 が の 認 さ が 用され適 規定が 二の規 定畜舎 定畜舎 れる認 適用さ る認定 Ŧī. 第八十 畜舎等 八十 茶の 条の 八 平 条の二の規定に その他第八十四 平 敷 確認に必要な図 平 建築面積求積図 適合することの |面図 |面図 地 面 义 面 積求積図 適合することを確認する 建築面積の求積に必要な 敷地面積の求積に必要な ために必要な事項 第八十四条の二の規定に び算式 敷地の各部分の寸法及び 改築に係る部分 行為に係る部分 第七十八条各号に掲げる 畜舎等の各部分の寸法及 増築又は改築に係る部分 規定する措置 十七条の四の二第三号に

		畜る用定り	十六条の第十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	等 定 れ 適 規 九 六 第 畜 る 用 定 項 条 八 舎 認 さ が の 第 十
	図を出る。国産の		平 面 図	第八十六条第九 で必要な図書 で必要な図書
第七十八条各号に掲げる 対に何いて行う建築基準 対について行う建築基準 がについて行う建築基準 がについて行うがである。	分名においる部ではいる部では、	措置 四の二第三号に規定する と施行令第百三十七条の 法施行令第百三十七条の がについて行う建築基準 がについて行う建築基準	分紹が添加されている部	高ために必要な事項 るために必要な事項 の規定

等 定 れ 適 規 一 七 第 畜 る 用 定 項 条 八 舎 認 さ が の 第 十	等定れ適規だ番の用定項書認さがの	六条第 八条第 十	等 定 え 畜 え 舎 訳	へ適規∃ る用定り 忍さが <i>の</i>	五六条第八十
図二面以上の断面	図書の確認に必要なその他第八十六	平面図			平面図
構造方法	るために必要な事項に適合することを確認す第八十六条第六項の規定	行為に係る部分第七十八条各号に掲げる	措置 四の二第三号に規定する と施行令第百三十七条の 分について行う建築基準 分について行う建築基準	分和にいる部では、	行為に係る部分第七十八条各号に掲げる

等 定 れ 適 規 二 七 第 畜 る 用 定 項 条 八 舎 認 さ が の 第 十	等 定 れ 適 規 一 七 第 畜 る 用 定 項 条 ハ 舎 認 さ が の 第 十	き 書認さがの十六 等定れ適規一条 音る用定項第
第八十七条第二 に必要な図書 に必要な図書	図二面のより	なと定 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の
第八十七条第二項の規定	構第六条法方,条第二項	ちて まるために こうこう こうこう こうこう こうこう こうこう こうこう こうしゅう こうしゃ こうしゅう こう こう こうしゅう こう こう こうしゅう こう
事 を 項 項 確認 認 す す	項に規定する	ませる ます で で で で で で で で で で で で で
事 を 項 項 確 認 す 	が 走する	まま 事項 認
事確確認す		まな事項とを確認年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日
事項を確認す	が定する	

附

則